

先輩からのメッセージ  
御坊市消防本部に合格



小・中学校／野球部

細谷 颯来  
HOSOTANI SORA

# 小さい頃からの夢を掴み取った

部活をしていないから不利ということはない

僕には、保育園の頃から大人になつたら消防士になりたいという夢がありました。小・中学校では野球部に所属していましたが、高校で部活動はせず、筋トレなどを自分で行い、体力作りに励みました。

消防士になりたいと思う気持ちは高校に入学してからも変わらなかつたので、2年生、3年生のときに御坊市消防本部へ見学に行きました。

また、どの自治体の消防を受験しようか迷った時期もあったので、和歌山市の消防署へ見学、消防学校でのオープンキャンパスにも参加しました。

参加したことにより、消防署によって様々な違いがあると知ることができました。消防士になりたいという気持ちがより強くなり、見学に参加することは大事だと実感しました。

3年生の夏まで、どの自治体を受験するか迷っていました。2年次に続き、3年次で二度目の御坊市消防本部の見学に参加させていただいた際、防火服を着て放水体験をさせていただいたり、職場の雰囲気を感じていただいたりして、今まで育ててきた御坊市で消防士として活躍したいと決めました。受験するにあたり、勉強とトレーニングの両立は大変でしたが、それ以上に気持ちを保ち、モチベーションを上げる事が一番大変でした。

アルバイトもしていましたが、受験日の一ヶ月前からは勉強に集中するために休みをとりました。部活動をしておらずアルバイトをしていても、不利になることはないです。結局は何をするのも自分の気持ち次第だと僕は思います。

これから進路選択する  
先輩にメッセージ

公務員に少しでも興味があるなら、公務員講座には必ず参加してください。公務員試験では、学校で習うことのないような問題も多く出題されます。公務員講座には毎回講師の先生が来てくださるので、質問もできますし、その時間だけでも勉強に向き合うことが出来るため、僕は必ず参加するようにしていました。

また、積極的に色々な公務員の職場を見学することをお勧めします。僕は試験の面接時に、見学に行つて感じたことを具体的に話す事もでき、少しはアピールにつながつたかなと思っています。

公務員以外の一般企業に就職する生徒の皆さんにも言えることです。勉強をしているとメンタルが疲れてくることもあると思います。そんな時に僕は一旦休憩して、諦めずにあと少し頑張つたらいいからと自分で自分を励ましていました。頑張ってください。